

# 2007年3月期中間決算説明会



2006年11月8日

田中商事株式会社



(証券コード:7619)

# 目次

## ◆会社概要

1. プロフィール
2. 事業の内容(単体)
3. 営業ネットワーク(単体)  
(参考)事業所社屋
4. 当社の強み
5. 子会社について
6. 子会社化におけるメリット

## ◆当中間期業績概要

7. 市場規模(単体)
8. 損益計算書(中間・単体)
9. 売上高の推移(中間・単体)
10. 過去5ヵ年新設営業所の状況
11. 過去5ヵ年既存営業所の状況
12. 商品別売上高等推移—照明器具類
13. 商品別売上高等推移—電線類
14. 商品別売上高等推移—配・分電盤類

15. 商品別売上高等推移—家電品類
16. 商品別売上高等推移—工具その他
17. 粗利率の推移(中間・単体)
18. 経常利益の推移(中間・単体)
19. 主な経営指標の推移(連結)
20. 貸借対照表サマリー(連結)
21. 貸借対照表サマリー(単体)
22. キャッシュフロー(単体)

## ◆当期末及び今後の展望

23. 市場規模の推移予測
24. 営業戦略の柱
25. 顧客開拓
26. 情報収集
27. 新設営業所の開設およびM&A
28. 新設営業所の開設要件
29. 今後の計画(連結)
30. 今後の計画(単体)

# 会社概要

# 1. プロフィール

---

創業	: 昭和25年(1950年)10月
設立	: 昭和37年(1962年)12月
資本金	: 10億7,320万円
代表者	: 代表取締役会長 河合日出雄 代表取締役社長 堀 努
関連子会社	: (株)木村電気工業(平成18年8月 子会社化) ※詳細は後述
従業員数	: 403名(単体373名)
株主数	: 3,396名
発行済株式数	: 8,832,000株

## 2. 事業の内容(単体)

### 取扱商品分類

照明器具・換気扇類

電線類

パイプ類(電線管)

配・分電盤類

配線器具・信号通信機器類

高圧機器類

家電品類

工具・その他

メーカー及び商社(約900社)

仕入

田中商事株式会社(当社)

販売

電気・設備・その他施工業者等

マンション・戸建住宅・公共設備・工場・  
店舗・リニューアル等

ビス1本からビル丸ごとまでの  
電設資材をトータル受注!

### 3. 営業ネットワーク(単体)

営業地域	都道府県	平成18年10月 営業所数
首都圏	東京都、埼玉県、神奈川県、 千葉県	30
北海道	北海道	4
東北	青森県、宮城県、福島県	3
東海	愛知県、静岡県	8
合計	1都1道8県	45

# (参考) 事業所社屋

---



湘南営業所



川崎北営業所

## 4. 当社の強み(単体)

---

1. 配送
2. 品揃え
3. 全国ネットでご奉仕します





## 5. 子会社について

---

会社名	: 株式会社木村電気工業
設立	: 昭和47年(1972年)12月1日
株式取得日	: 平成18年(2006年)8月10日
資本金	: 4,990万円(平成18年9月末現在)
株式	: 未上場
従業員数	: 30名(平成18年9月末現在)
事業概要	: ケーブルテレビ用コネクタの製造・販売
本社	: 東京都北区東十条6-6-18
事業部門	: 本社(製造部、営業部、総務部)東京都北区 営業所 大阪営業所 工場 第一茨城工場(機械工場一部組立) 第二茨城工場(機械工場一部組立)

## 6. 子会社化におけるメリット

---

- 営業エリアにおけるシナジー

(株)木村電気工業の営業エリアは全国にわたっている為、田中商事(株)の営業エリア拡大に効果がでる可能性。田中商事(株)の販路を活用し、(株)木村電気工業の製品を販売する可能性。

- 取扱商品におけるシナジー

田中商事(株)の通信関係が強化できる可能性。

- 得意先拡大におけるシナジー

物件のトータル受注の幅が広がる可能性。

※製造部門を持つことによって、発生するメリット等を鑑み、今後の人事交流等により効果は翌期以降徐々に出てくるものと予測しております。

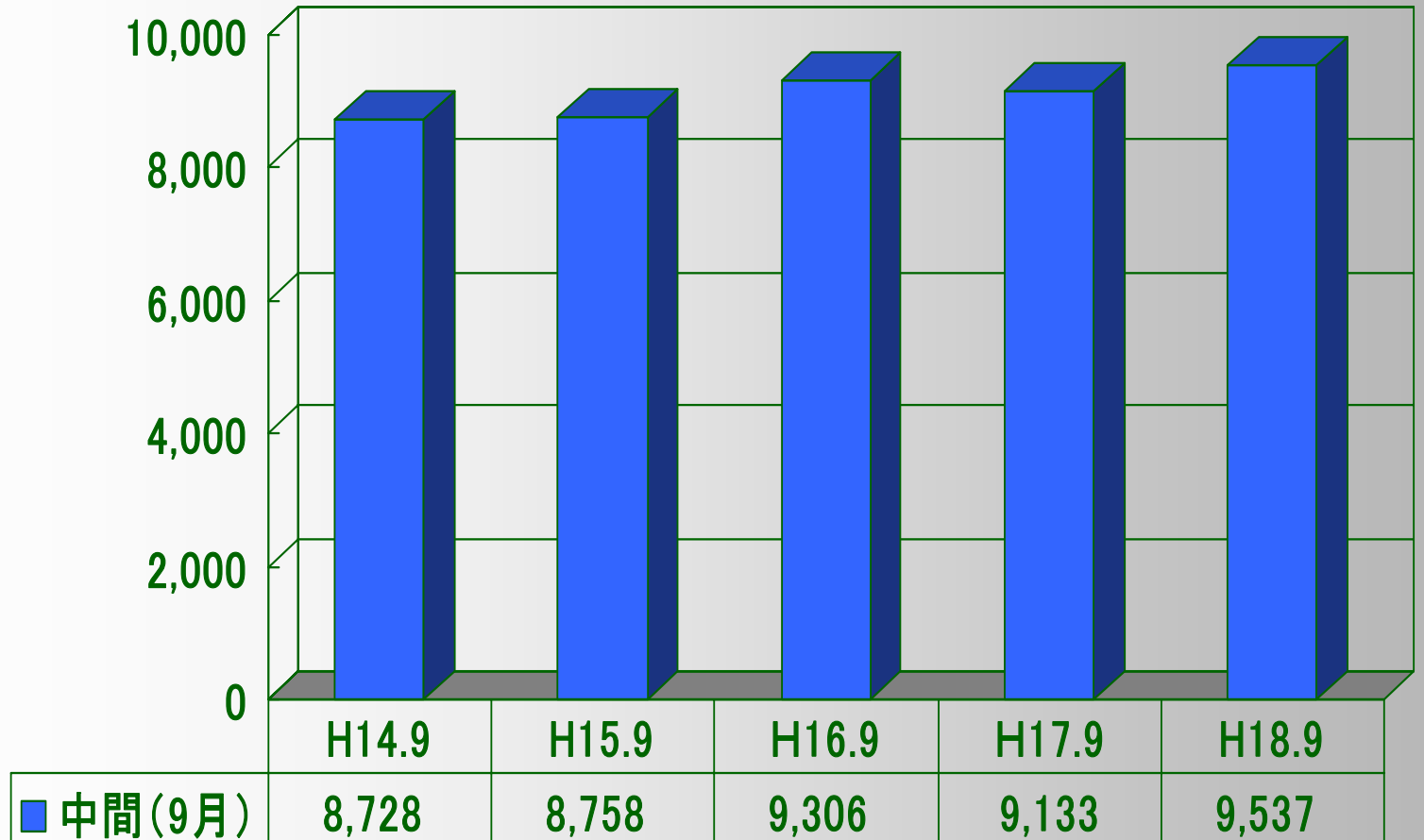
# 当中間期業績概要

## 7. 損益計算書(中間・単体)

(単位:百万円)

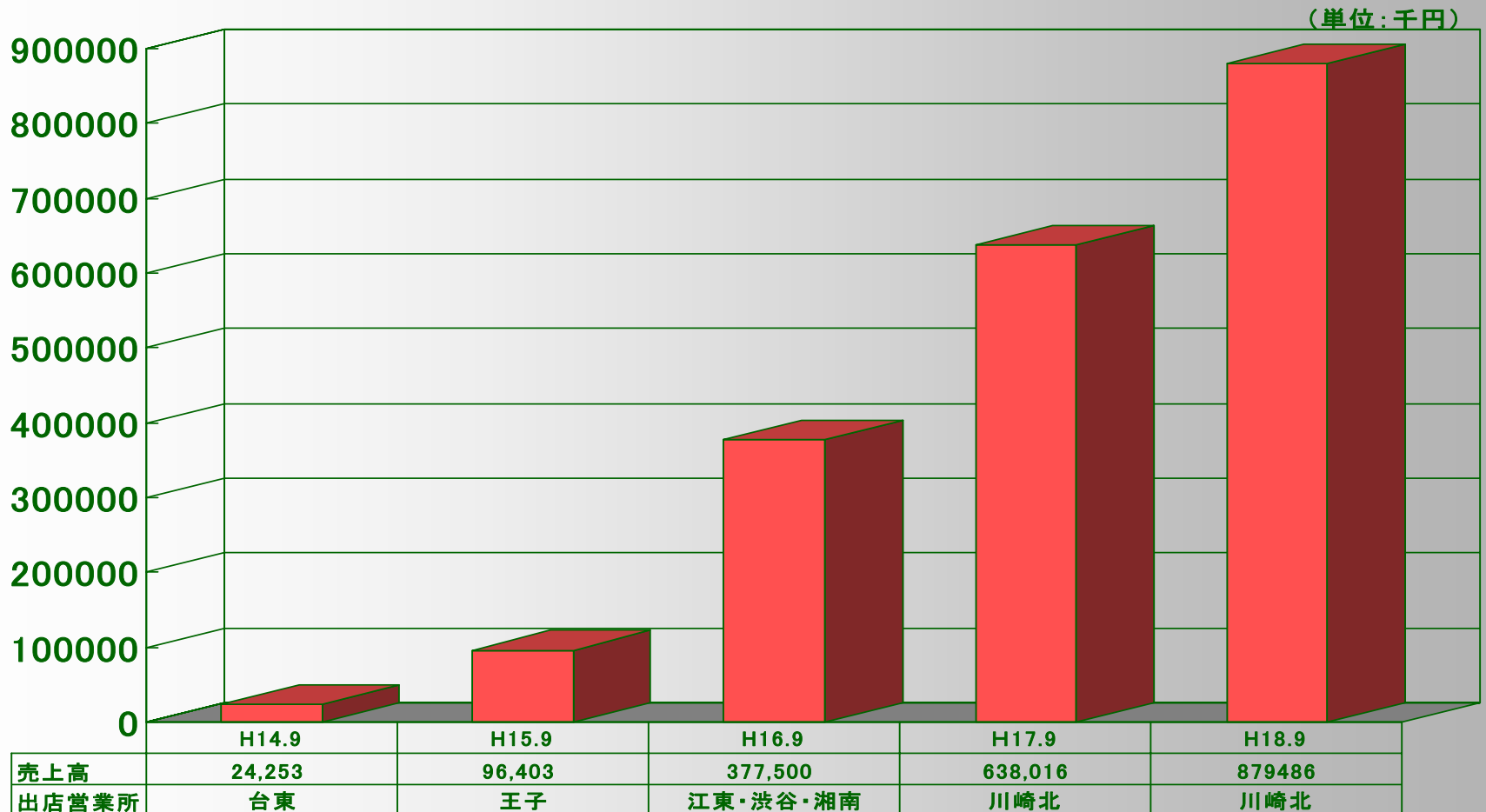
項目	前期実績	当期予算	当期実績	前期比	予算比
売上高	9,133	9,416	9,537	104.4%	101.3%
粗利率	18.3%	18.2%	20.2%	115.4%	112.6%
販管費等	1,331	1,405	1,481	111.2%	105.4%
営業利益	340	307	448	131.6%	145.7%
営業外収益	184	186	188	102.4%	101.5%
(仕入割引)	165	173	162	98.2%	93.8%
営業外費用	15	15	42	281.7%	275.5%
経常利益	510	478	594	116.6%	124.3%
当期利益	291	267	339	116.6%	126.6%

## 8. 売上高の推移(中間・単体)



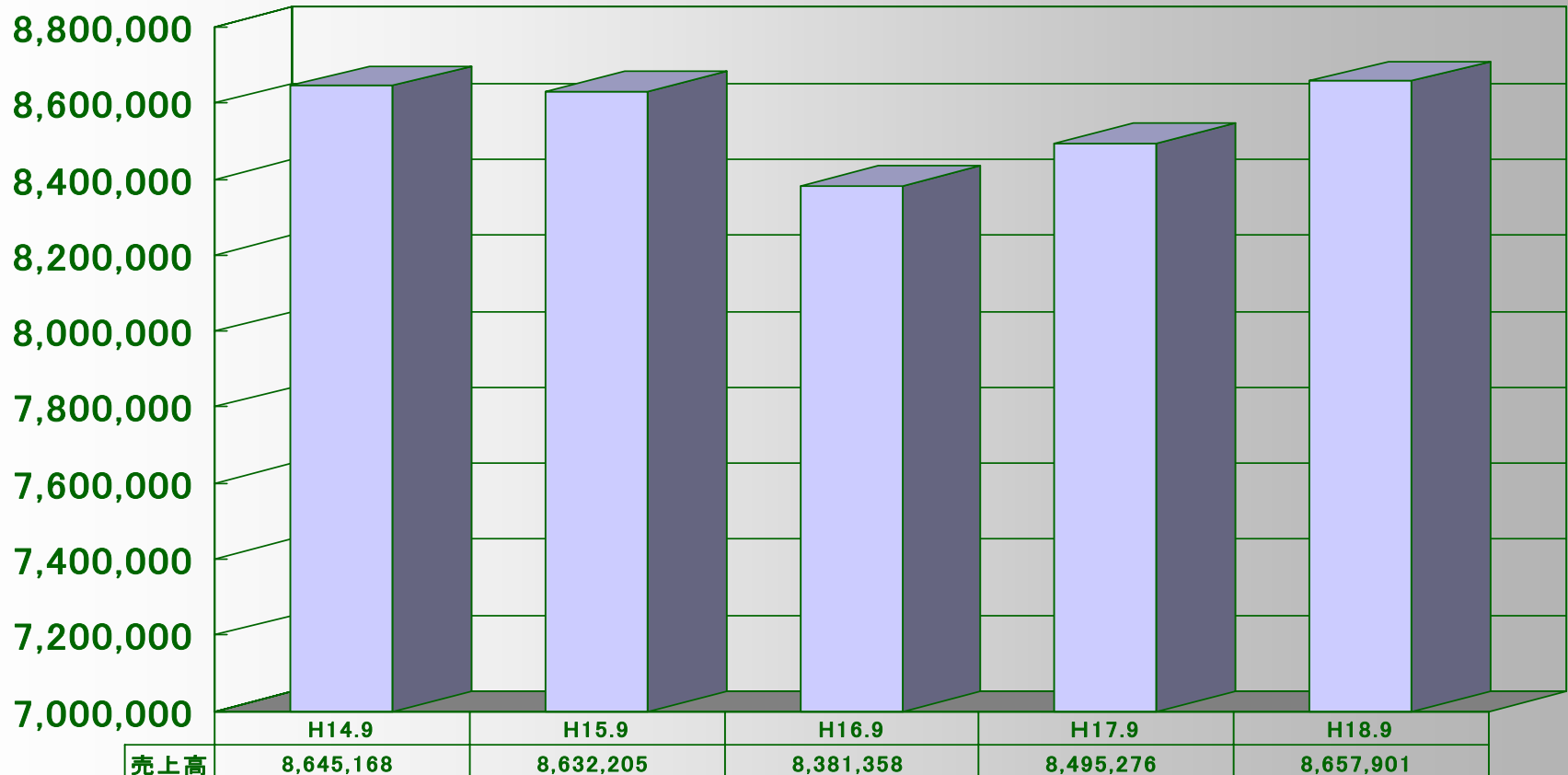
(単位:百万円)

## 9. 過去5カ年新設営業所の状況

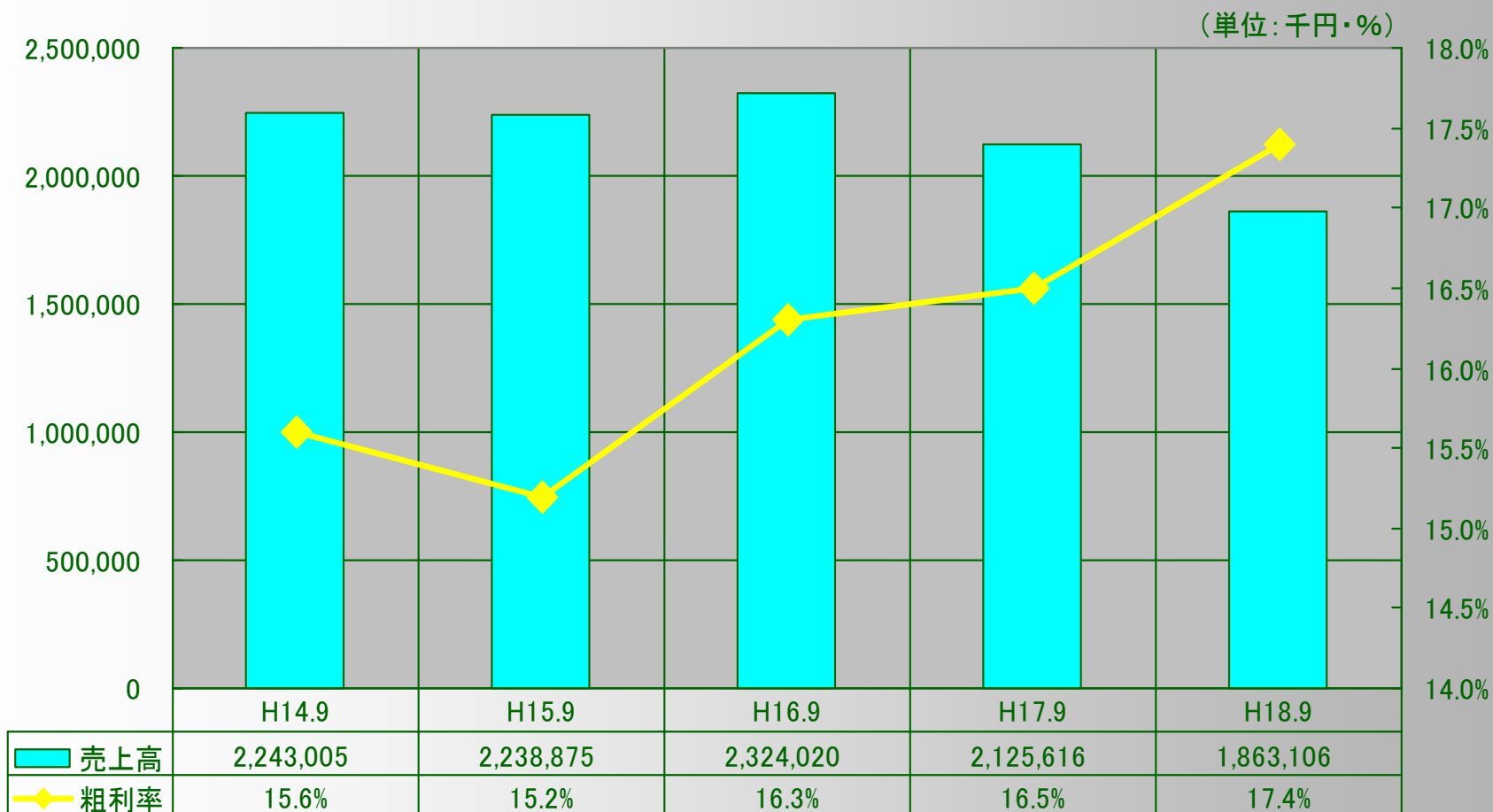


# 10. 過去5カ年既存営業所の状況

(単位: 千円)

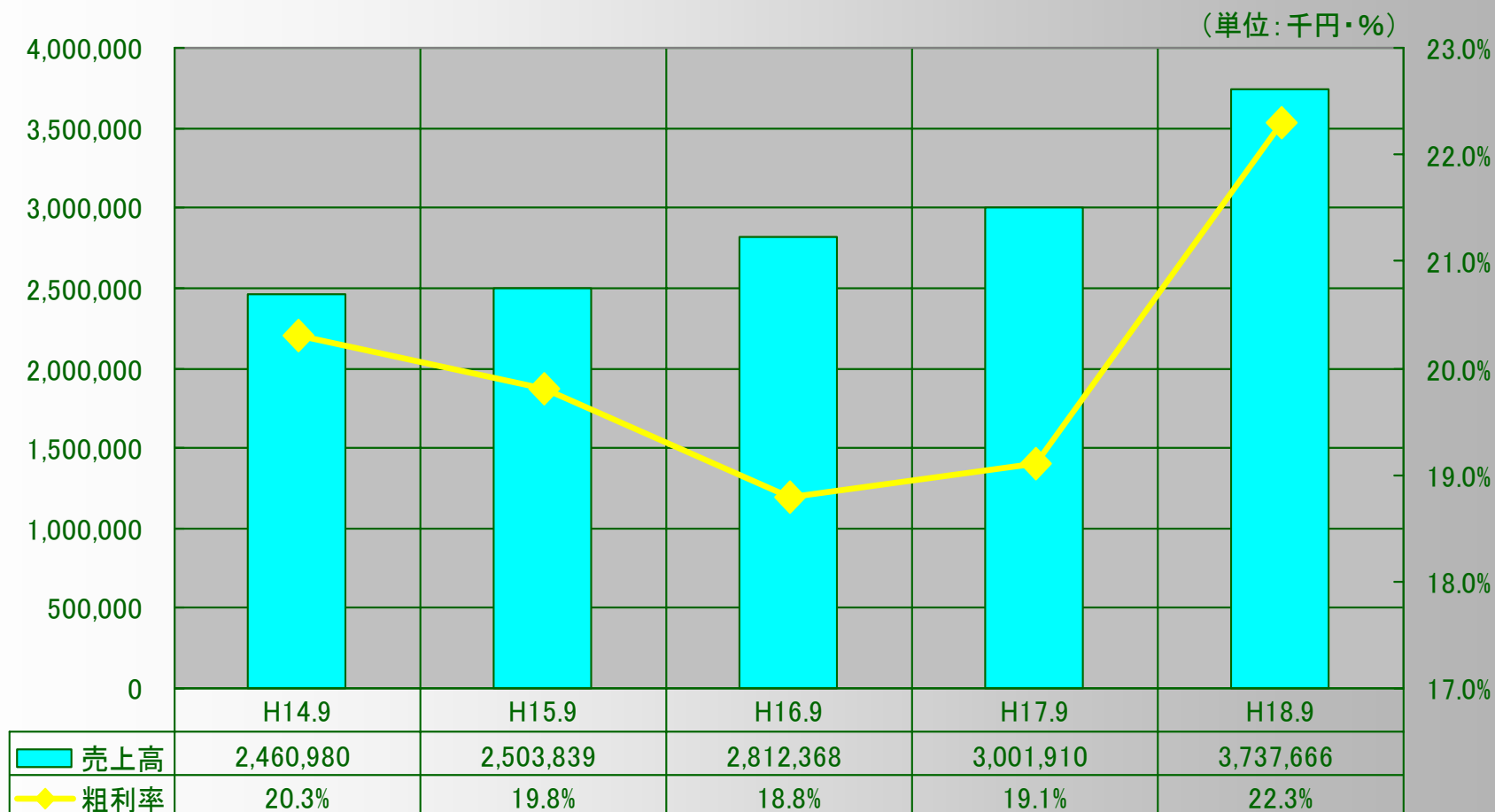


# 11. 商品別売上推移(中間・単体)－照明器具類

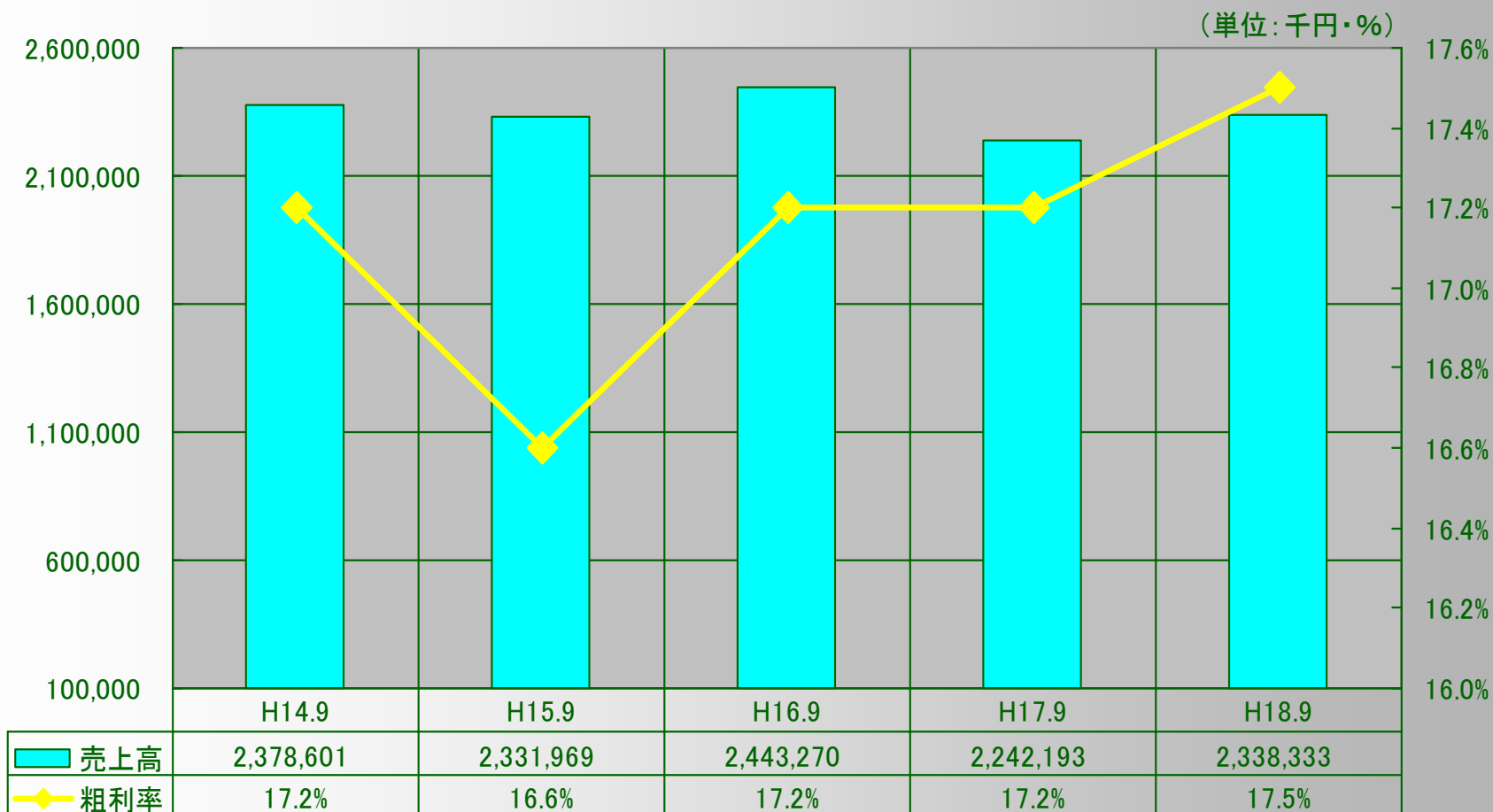




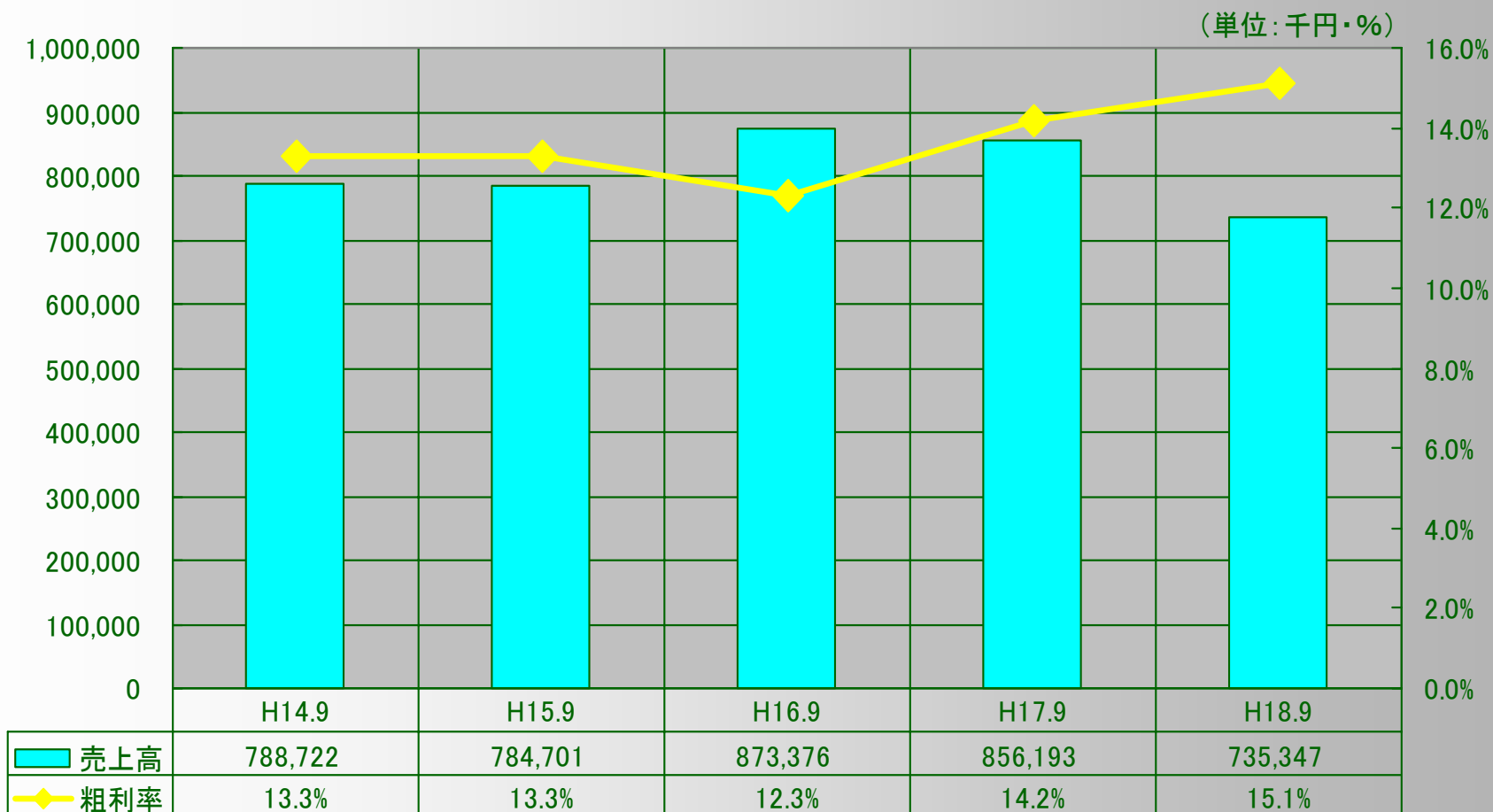
## 12. 商品別売上推移(中間・単体)－電線類



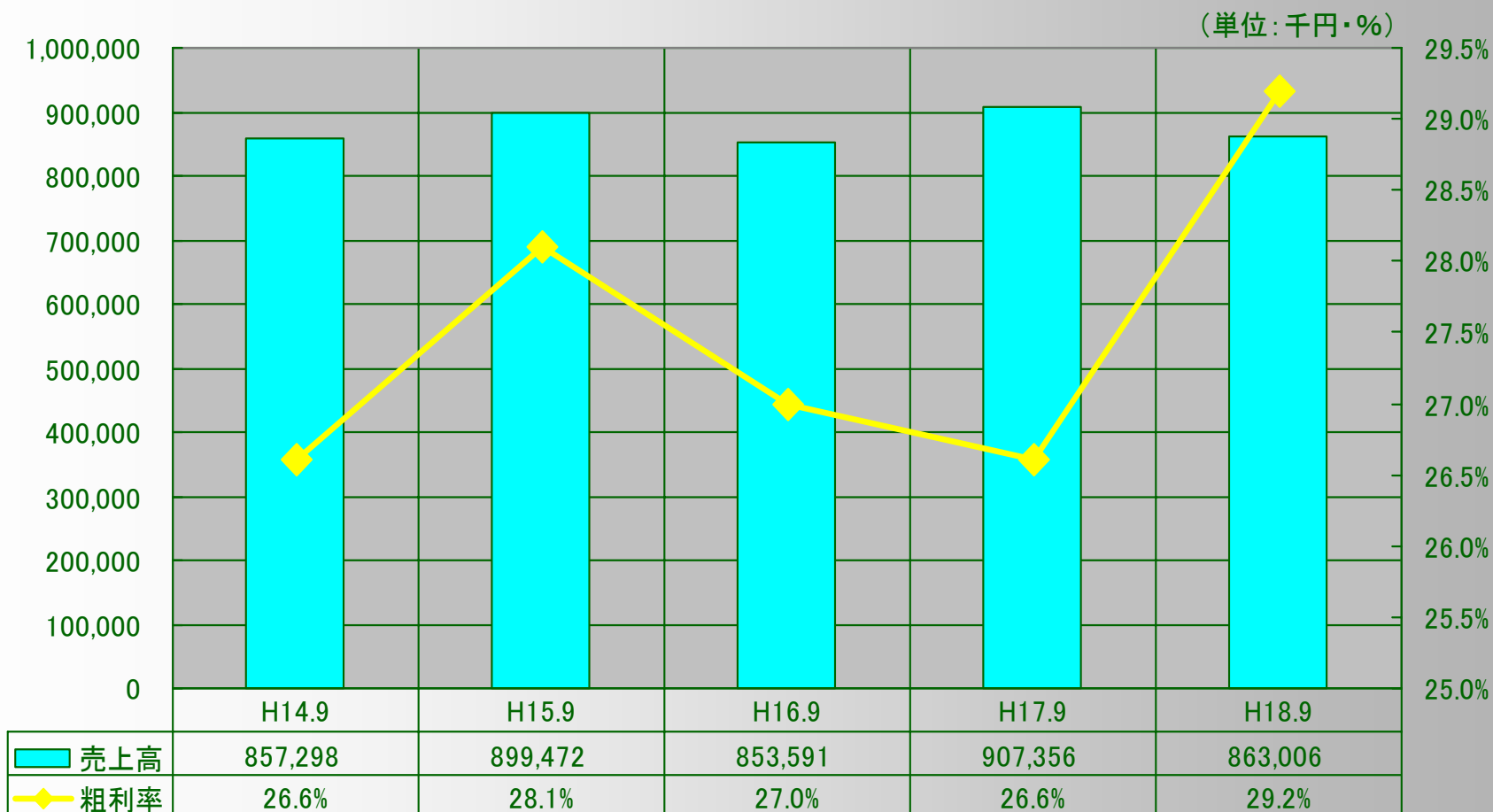
# 13. 商品別売上推移(中間・単体)一配・分電盤類



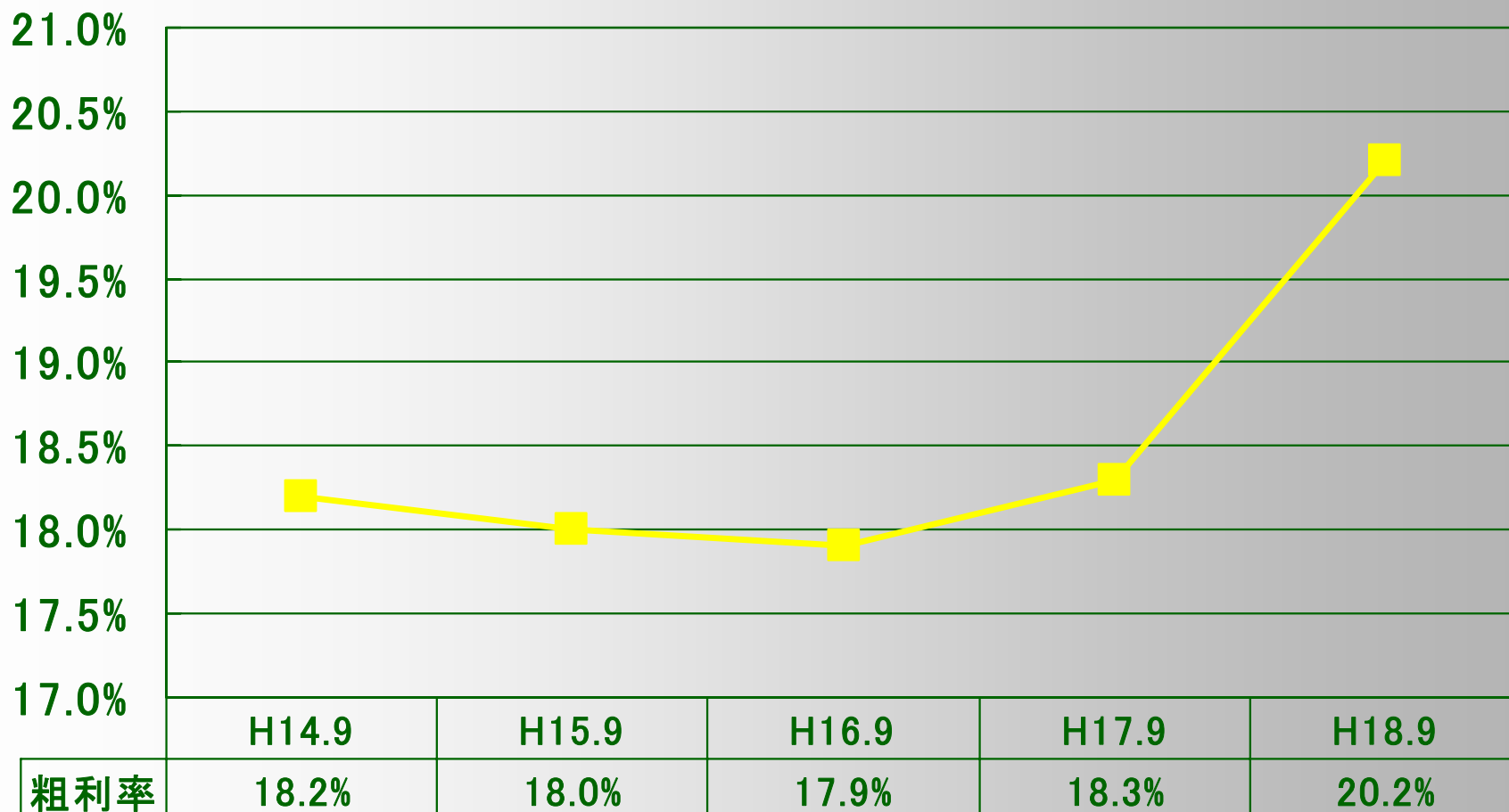
# 14. 商品別売上推移(中間・単体) 一家電品類



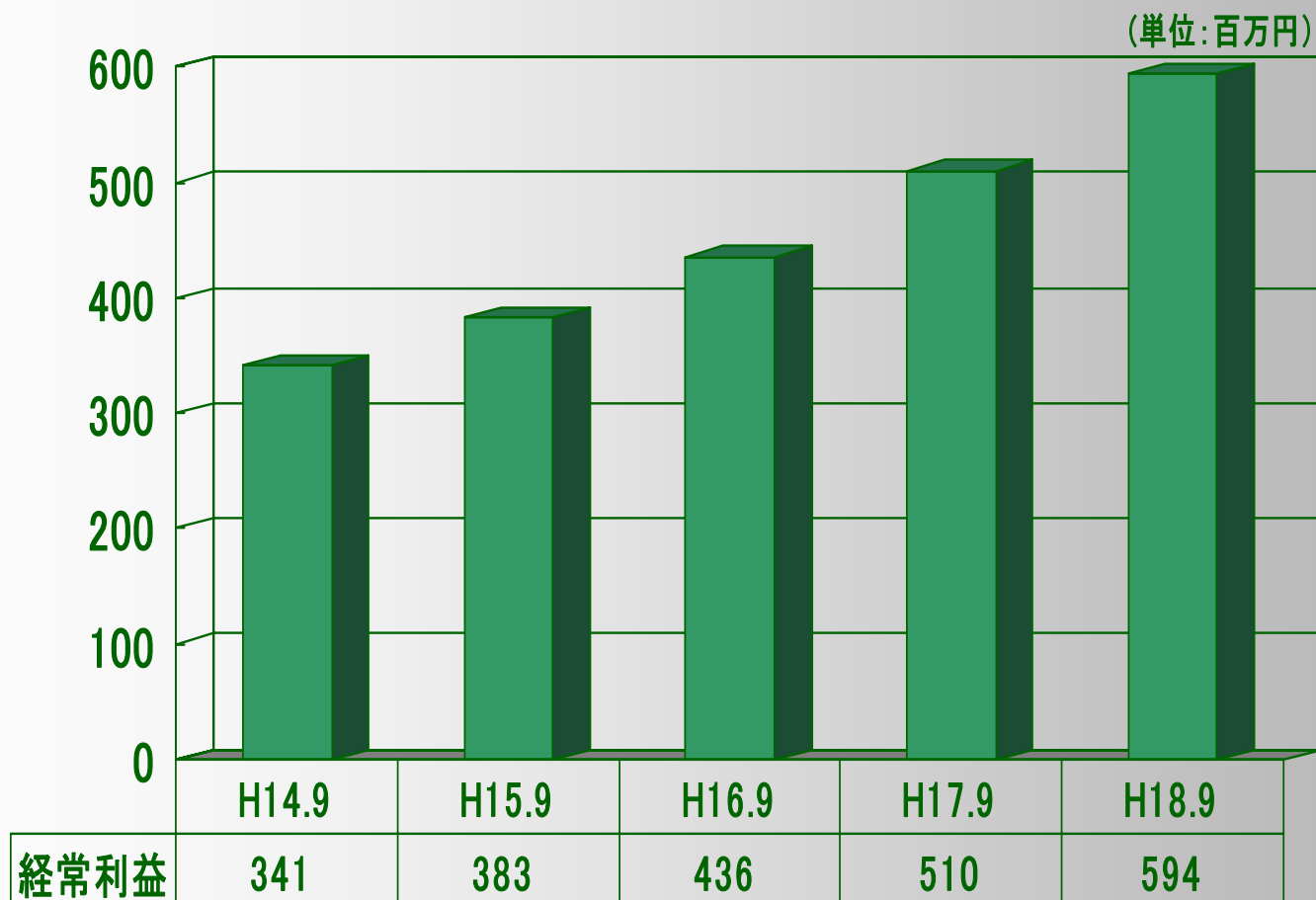
# 15. 商品別売上推移(中間・単体)－工具その他



## 16. 粗利率の推移(中間・単体)



## 17. 経常利益の推移(中間・単体)



## 18. 主な経営指標の推移(連結)

項目	H14.9	H15.9	H16.9	H17.9	H18.9
株主資本 (百万円)	4,781	5,323	6,333	6,765	7,211
総資産 (百万円)	15,261	15,521	16,478	16,454	18,234
1株当たり 株主資本(円)	724.25	749.70	718.89	768.00	818.65
株主資本 比率(%)	31.3	34.3	38.4	41.1	39.5
1株当たり 配当金(円)	—	—	—	—	—

※平成18年8月のM&Aにより当期から連結となった為、過年度は単体の指標となります。

## 19. 貸借対照表サマリー(連結)

	平成16年9月期	構成比	平成17年9月期	構成比	平成18年9月期	構成比
流動資産	7,616	46.2	7,589	46.1	8,722	47.8
固定資産	8,862	53.8	8,864	53.9	9,512	52.2
(資産の部)計	<u>16,478</u>	<u>100.0</u>	<u>16,454</u>	<u>100.0</u>	<u>18,234</u>	<u>100.0</u>
流動負債	9,053	54.9	8,657	52.6	9,952	54.6
固定負債	1,091	6.6	1,031	6.3	1,070	5.8
負債の部計	10,145	61.6	9,688	58.9	11,023	60.4
資本金	1,073	6.5	1,073	6.5	1,073	5.9
資本剰余金	951	5.8	951	5.8	951	5.2
利益剰余金	4,303	26.1	4,726	28.7	5,170	28.3
その他有価証券評価 差額金	17	0.1	27	0.1	0	0
自己株式	△12	△0.1	△12	0.1	△13	0.1
資本の部計	6,333	38.4	6,765	41.1	7,211	39.6
(負債・資本)計	<u>16,478</u>	<u>100.0</u>	<u>16,454</u>	<u>100.0</u>	<u>18,234</u>	<u>100.0</u>

※平成18年8月のM&Aにより当期から連結となった為、過年度は単体の指標となります。

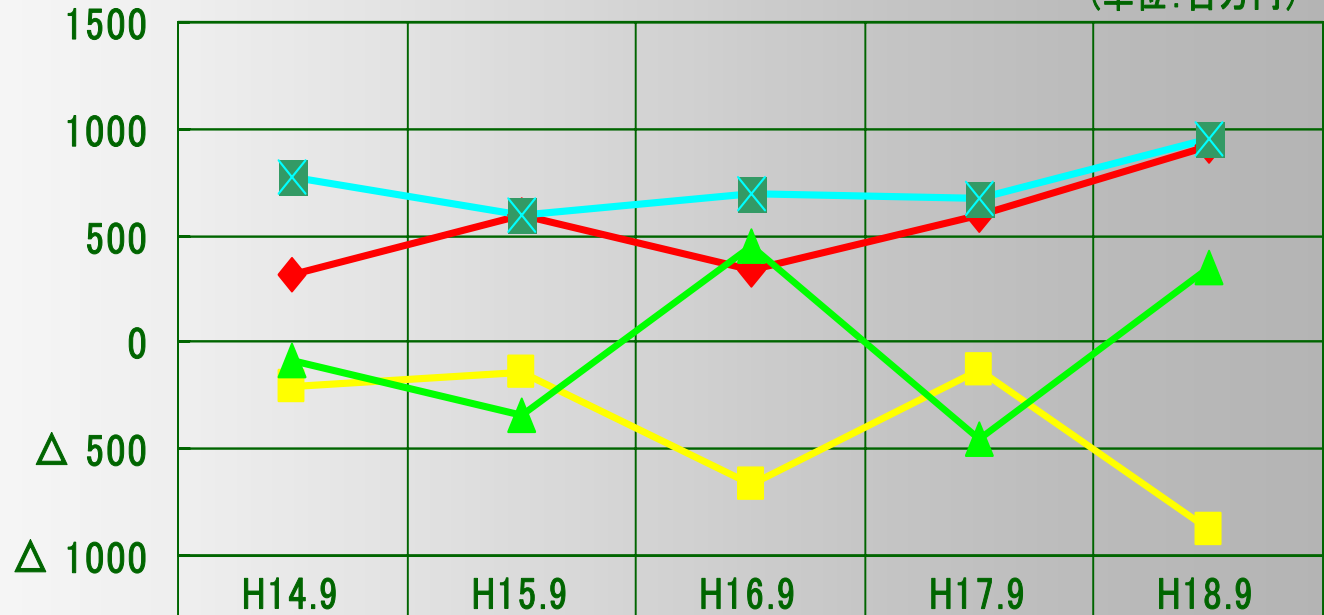


## 20. 貸借対照表サマリー(単体)

	平成16年9月期	構成比	平成17年9月期	構成比	平成18年9月期	構成比
流動資産	7,616	46.2	7,589	46.1	8,221	46.0
固定資産	8,862	53.8	8,864	53.9	9,644	54.0
(資産の部)計	<u>16,478</u>	<u>100.0</u>	<u>16,454</u>	<u>100.0</u>	<u>17,866</u>	<u>100.0</u>
流動負債	9,053	54.9	8,657	52.6	9,714	54.4
固定負債	1,091	6.6	1,031	6.3	939	5.4
負債の部計	10,145	61.6	9,688	58.9	10,654	59.8
資本金	1,073	6.5	1,073	6.5	1,073	6.0
資本剰余金	951	5.8	951	5.8	951	5.3
利益剰余金	4,303	26.1	4,726	28.7	5,170	28.9
その他有価証券評価 差額金	17	0.1	27	0.1	0	0
自己株式	△12	△0.1	△12	0.1	△13	0.1
資本の部計	6,333	38.4	6,765	41.1	7,181	40.2
(負債・資本)計	<u>16,478</u>	<u>100.0</u>	<u>16,454</u>	<u>100.0</u>	<u>17,866</u>	<u>100.0</u>

## 21. キャッシュフロー(中間・単体)

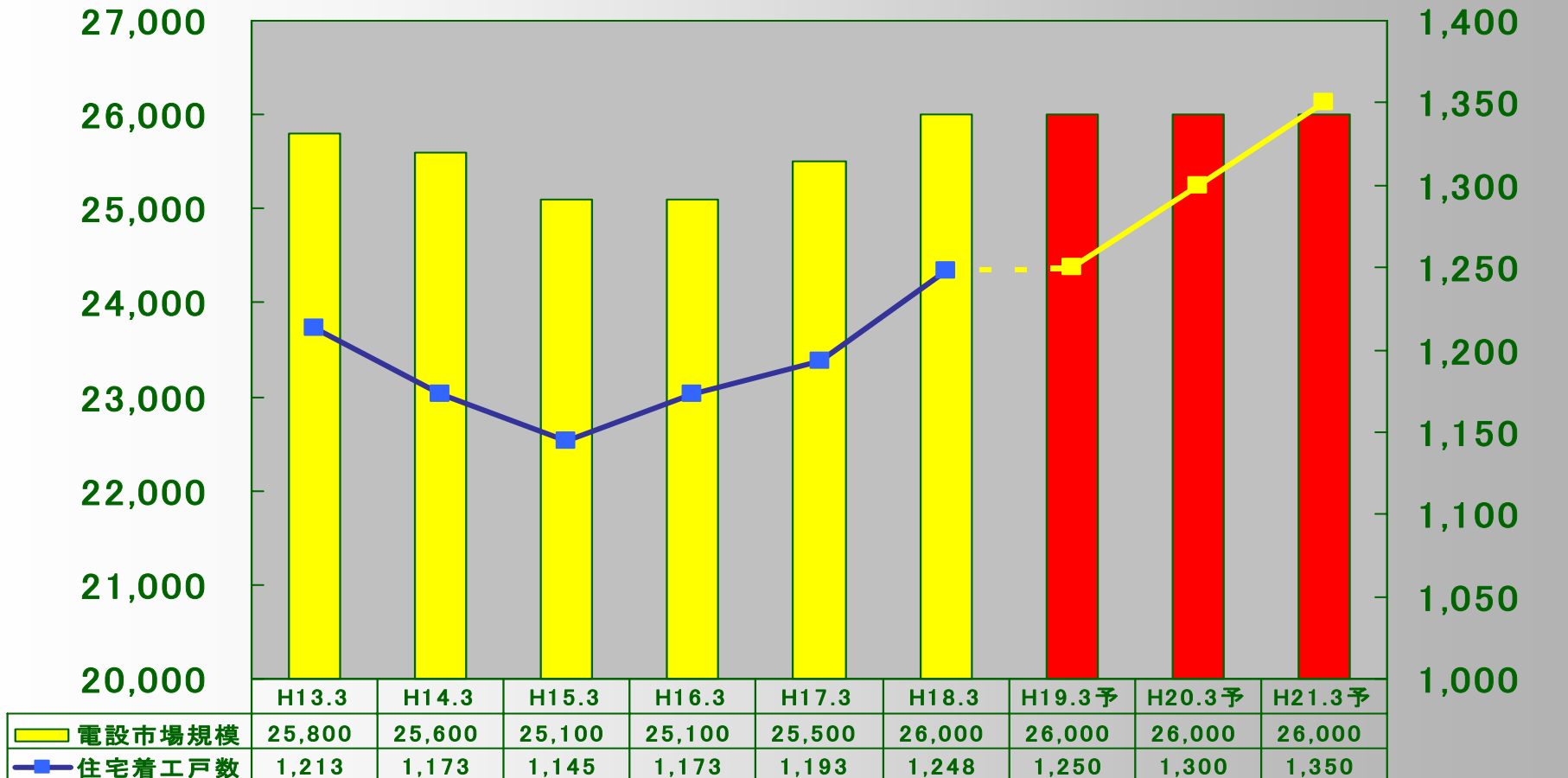
(単位:百万円)



◆ 営業活動によるCF	315	592	335	597	925
■ 投資活動によるCF	△ 210	△ 137	△ 664	△ 125	△ 872
▲ 財務活動によるCF	△ 85	△ 342	456	△ 452	346
■ 現金及び現金同等物の期末残高	777	592	696	670	948

# 当期末及び今後の展望

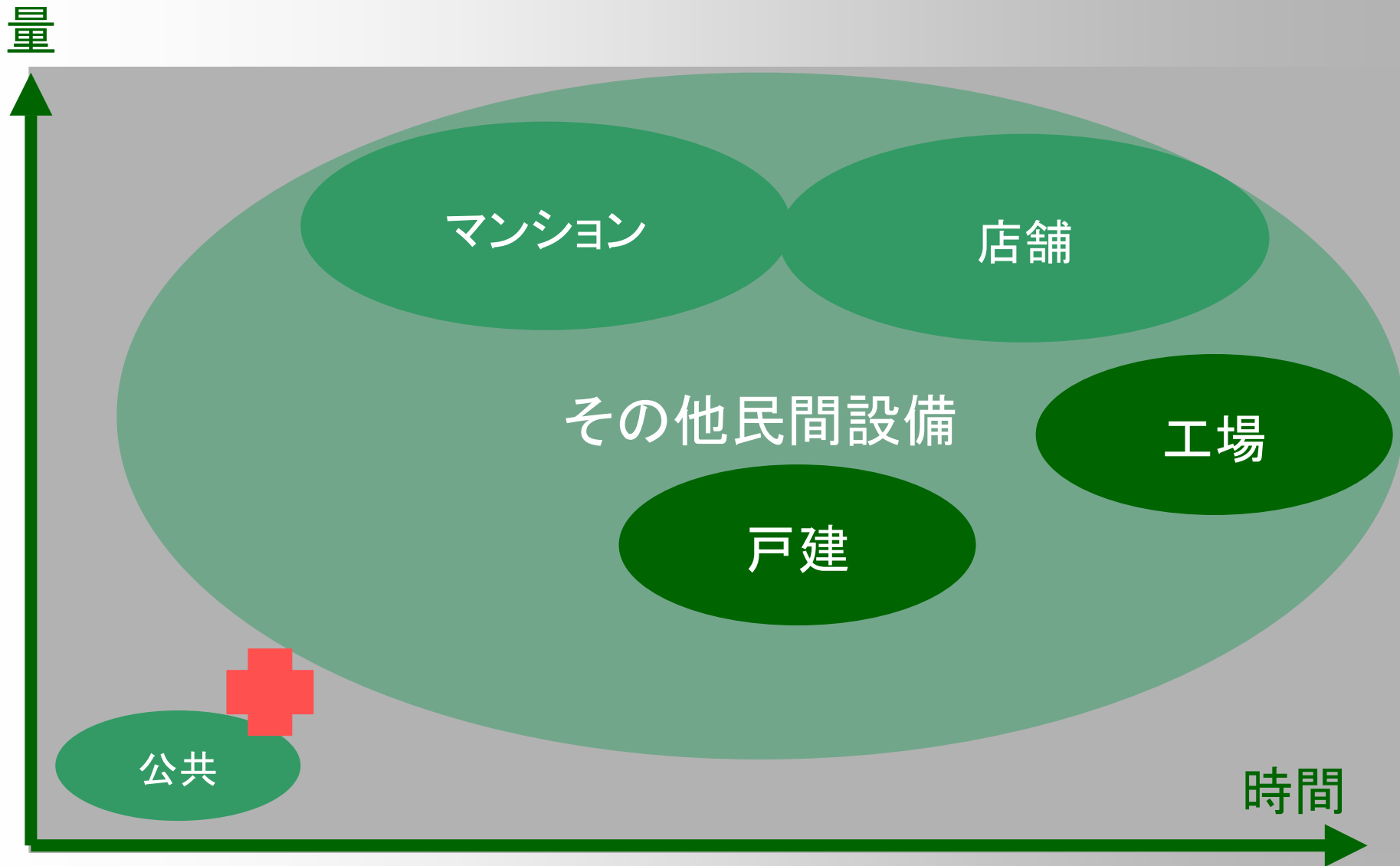
## 22. 市場規模(単体)



(出所:建設物価調査会、矢野経済研究所、当社予測)

(単位:億円、千戸)

## 23. 市場規模の推移予測



## 24. 営業戦略の柱

---

顧客開拓

情報収集  
(市場動向他)

新設営業所の  
開設

## 25. 顧客開拓

---

### ■ 新規開拓

販売ベースの構築、拡大。

### ■ 深耕開拓

顧客先での当社シェアアップ。販売ベースの強固。

※多チャンネル化

## 26. 情報収集

---

### ■ 得意先からの情報

得意先のベースを拡大し、多くの情報をキャッチ。

### ■ メーカーからの情報

時に共同戦線をはり、いち早く受注を取り付ける。



## 27. 新設営業所の開設およびM&A

---

- 当社営業エリアの空白地域での土地購入
- 徹底したマーケットリサーチ
- シナジー効果の高い企業の買収

## 28. 新設営業所の開設要件

---

市場  
性

得意先  
候補企業  
が200社  
以上

アク  
セス

比較的大  
通りの近く

環境

人口が隣  
接地域を  
含め30万  
人以上

## 29. 今後の計画(連結)

---

項目	H19.3 (当期末)	H20.3	H21.3
売上高	20,228	21,650	22,800
営業利益	948	1,123	1,224
経常利益	1,290	1,481	1,584
当期利益	722	820	871

## 30. 今後の計画(単体)

---

項目	H19.3 (当期末)	H20.3	H21.3
売上高	19,800	20,750	21,700
営業利益	925	1,042	1,123
経常利益	1,260	1,392	1,473
当期利益	705	780	825

本日はお忙しいところ、ご参加いただきまして誠にありがとうございました。

今後とも、よろしくお願いいたします。

田中商事株式会社

代表取締役社長 堀 努